

グラウンドカバープランツを使った草刈の省力化を実践するワークショップ!

田んぼが整理されたり、水路が整備されたりして、農作業の省力化は少しずつ図られていますが、どうしても手作業にならざるを得ないのが畦畔溝畔の草刈りです。

特に中山間地域のように、落差が大きく法面の長いところでの作業は、重労働であり危険も伴います。

そこで、一般にグラウンドカバープランツと呼ばれる低草丈の植物で地面を覆い、背丈の高い雑草を抑制するという方法が各地で試されています。

このワークショップでは、地域住民活動の一環として草刈りの省力化につながる可能性を持ったグラウンドカバープランツの導入について昨年度に引き続いて実践します。

日時・場所 平成18年6月4日(日) 13:30~16:00(予定)

横手市大森町塚須沢集落 (現地集合)

(駐車スペースが少ないためなるべく相乗りでお越しください)

参加対象

塚須沢地元集落グループ

ふるさと水と土指導員・Akitaふるさと活力人

グラウンドカバープランツの導入を検討している住民組織

グラウンドカバーに興味のある県民の皆さん

実施内容

グラウンドカバープランツの畦畔への植栽・シート張り作業
(シートや苗は主催者が用意します)

植栽予定種苗: ティフブレア・ヒメイワダレ草

アジュガ・ペニーロイヤルミント



注意点

汚れてもよい格好でお越しください。

移植ゴテ(ミニシャベル)、軍手、飲食物などは参加者でご用意ください。
基本的に危険を伴う作業ではありませんが、参加者の責任の元に安全に留意して作業をお願いします。

ランタン点火

終了後、夕方から田んぼの畔にランタン点火予定。

(空ペットボトルやろうそくを持参頂ければランタン作りに参加できます)

お問い合わせ

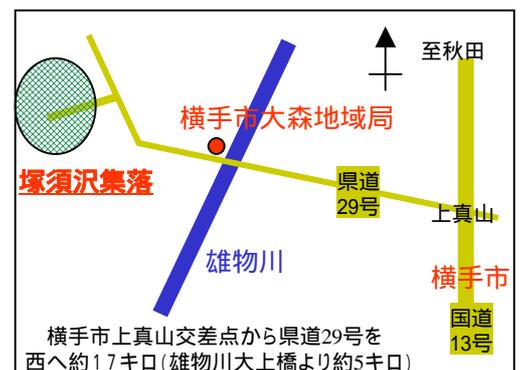
秋田県農林水産部農山村振興課農村環境整備班

TEL:018-860-1858 FAX:018-860-3815

e-mail: furumizu@mail2.pref.akita.jp

参加を希望する方はできるだけ事前にfaxまたはメールで、お名前・人数をお知らせください。

主催: 秋田県農林水産部農山村振興課
(秋田県中山間地域土地改良施設等保全対策事業)



グラウンドカバープランツについて

グラウンドカバープランツとは？

芝等の低草本で、草の如く「地を覆う植物」。ほふく性の根などで広がり地表面を覆うことで他の雑草を抑制し、草刈り作業など維持管理の省力化が期待されています。欧米などでは昔から広く普及しており、公園、道路、宅地等の景観作物としても使われています。

横手市大森町塚須沢集落におけるワークショップでの実践育苗

<p><ティフブレア> (耐寒性センチビードグラス)</p> <p>科名:イネ科 年生:宿根草 草丈:10-25cm 種子入り間伐材ネット、再生紙シートの貼付方法で実施します。 定植後の管理 発芽してから、根付いてほふく茎が畦畔を覆うまでは他の雑草に負けないように、初年度は定期的に手作業で除草・メンテナンス。</p>	<p><ヒメワダレ草></p> <p>科名:クマツヅラ科 年生:多年草 草丈:5~7cm 定植:4株/m²程度 (40~50cm間隔程度) 定植後の管理 根付いてほふく茎が畦畔を覆うまでは他の雑草に負けないように、初年度は定期的に手作業で除草・メンテナンスがメイン。白い小花が一面に広がるので、また肥料負けるので1年目は肥料はしない。</p>
<p><アジュガ></p> <p>科名:シソ科 年生:多年草 草丈:10~30cm 定植:9株/m²程度 (30cm間隔程度) 定植後の管理 病害虫はほとんどないが、管理は容易だが、雑草が侵入してくることがあるので、覆うまではこまめに除草。特に踏んづけても傷むことはない。必要に応じ緩効性の化成肥料を与える。</p>	<p><ペニロイヤルミント></p> <p>科名:シソ科 年生:多年草 草丈:5~20cm 定植:9株/m²程度 (30cm間隔程度) 定植後の管理 耐寒性があるが、根が浅いので注意が必要。他のミントとの交雑に注意が必要。根付いて畦畔を覆うまでは他の雑草に負けないように、初年度は定期的に手作業で除草。</p>
<p>ベットボトル再利用のランタンで田んぼを照らす</p> <p>植栽作業後の17:00頃から、集落内の田んぼの畔に手作りランタンを設置して一斉点火します。10分程度でできる手軽なものなので、空きベットボトルや、ろうそく等ぜひお持ちください。 なお、詳しい作り方は、農山村振興課のHP (http://www.ppe.takita.lg.jp/tpd/)内にも掲載していますので、作った物をご持参頂いても大歓迎です。</p>	

(いずれも一般的な特徴であり、作付け場所・管理状況等により異なります)

秋田県農林水産部農山村振興課 農村環境整備班

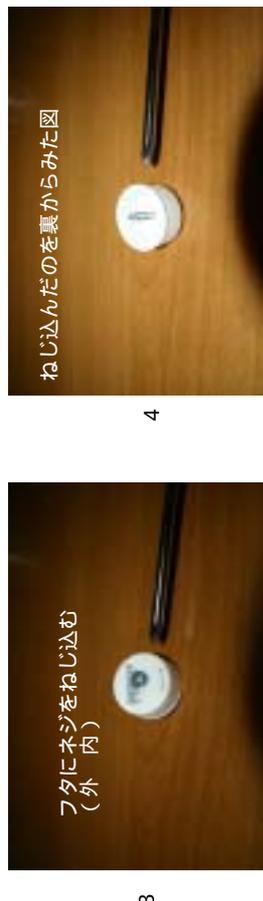
用意する物 誰でもできるベットボトルランタンの作り方(10分かかるらない!)



1

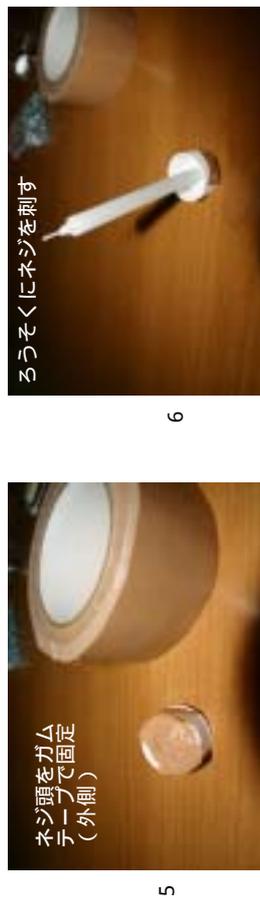
ベットボトル
 カッターナイフ
 布ガムテープ
 ドライバー
 ホネジ (タッピンゲネジ) ろうそく (大ロウ1号5)

ネジ長2cm 直径3.5~4mm)



3

フタにネジをねじ込む (外内)



5

ネジ頭をガムテープで固定 (外側)



7

そのままキャップを締める



9

上半分を下半分に逆に差し込む



2

ベットボトルをカッターナイフで切る



4

ねじ込んだのを裏からみた図



6

ろうそくにネジを刺す



8

切った下半分のベットボトルに水を入れる



10

完成

作成・使用に関しては自己の責任においてお願いします。